



自治協かわらばん

発行 東区自治協議会 電話 025-250-2110 (東区地域課内)

平成30年
11月18日(日)発行
第14号

● ● 私たちこんなことやっています! ● ●

自治協議会は、コミュニティ協議会の他、公共的団体から選ばれた方や学識経験者、公募によって選ばれた方等から構成されています。今回は、その中から2つの団体と、公募によって選ばれた方が所属している協議会の活動内容についてご紹介します!

協同組合新潟木工センター

木村 早苗

新潟木工センターは、「木工団地」の名で親しまれている、通船川沿いにある工業団地の協同組合です。この団地には、木工のほか、ものづくりや物流、サービスなど、様々な業種の会社が集まって、連携して活動しています。そして、団地では各社が協力しゴミ拾い活動を行っています。キレイな所で働くと、気持ちいいですね。これからも、地域の方のため、東区のため、そしてその場所で働く自分たちのために、清掃活動を続けていきたいです。



新潟市農業協同組合(JA新潟市)

渡辺 芳枝

JA新潟市は、安心安全な農作物を生産者から消費者に届ける事を大切な役割としてきました。近年は、たくさんの小学校で、農家のみなさんと一緒に米作りを指導しています。子ども達に、生まれ育った地元でとれる米や野菜を知ってもらい、米作りの大変さや食の大切さを学んでもらっています。今年も田植えから稲刈りまで、いくつもの過程を経てお米がとれる喜びをたくさん子ども達が経験しました。JA新潟市は、このように学校教育田を通じて地域に根づいたお手伝いをしています。



公募委員

井上 貞男

新潟市の運輸部門におけるCO₂排出量はなんと政令指定都市ワースト1位です。未来の新潟を守るため、私たち新潟市地球温暖化対策地域推進協議会員は、学校、自治会、企業をまわって、「テレビのつけっぱなしはやめましょう」「買い物にはマイバッグを持参しましょう」「車の運転では加減速の少ないやさしい運転を」など具体的な実践のお願いをしています。2030年までにCO₂排出量を26%(2013年度比)削減の目標を達成したいと努力しています。



そうなんだ! 東区について知るクイズ

全問正解者の中から抽選で30名に
新潟市・佐渡市共通商品券
1,000円分をプレゼント!

- ①今年4月、東区に新しく(ア:山の下海浜公園 イ:寺山公園 ウ:大山台公園)ができました。運動や遊びに利用できる広場、散策路、子育て交流施設「い〜てらす」があります。
- ②山の下閘門排水機場は、地域を水害から守るため、排水ポンプの運転で通船川や栗ノ木川の水位を低く保ち、また、船が通航できるように、通船川・栗ノ木川と信濃川との水位(平均)の差(ア:10cm イ:50cm ウ:230cm)を閘門で調整しています。
- ③東区を南北に縦断している県道新潟港横越線は、(ア:実際に道が赤かった イ:桜並木があった ウ:赤道という地名があった)ことから、通称「赤道」と呼ばれています。
- ④じゅんさい池公園は、2つの砂丘湖があり、アカマツの自然林におおわれている公園で、春はしだれ桜、夏にはホテルを楽しむことができます。このじゅんさい池公園は(ア:国定公園 イ:交通公園 ウ:広域避難場所)になっています。

応募方法

クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、「自治協かわらばん」の感想・ご意見をお書き添えの上、ハガキ、メール、窓口でご応募ください。

- 宛先
(ハガキ)〒950-8709 新潟市東区下木戸1-4-1 東区役所地域課 宛て
(メール)件名を「クイズ解答」とし、chiiki.e@city.niigata.lg.jp
(窓 口)東区役所地域課 43番窓口(応募用紙は窓口にご用意しています)
- 締切 平成30年12月17日(月)(必着)
※当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

< 広告欄 >